

1 実践事項

「各科・系列の研究・実践を通じた専門知識・技術の習得と学力向上」

2 実践内容

(1) 海洋技術科における主な取り組み

○小高連携教育、海ゴミとマイクロプラスチック問題の研究、漁具作成、潜水事故考察等 SDG s を考慮した研究、産学官連携教育（県内海運会社インターンシップ、中学生対象の小型船舶体験乗船等）

(2) 海洋サイエンス科における主な取り組み

○海洋、河川における生産や環境等についての基礎的基本的な知識と技術の習得。

・栽培漁業技術検定、潜水土国家試験、2級・特殊小型船舶操縦士免許取得等に向けての取り組み

(2) 総合学科における主な取り組み

【海洋生物系列】「沖縄県産フルーツフィッシュ」「シラヒゲウニの完全陸上養殖」の開発、研究、「ミナミメダカ系統保存プロジェクト」による環境教育、啓蒙活動。

【福祉サービス系列】小学生への福祉体験学習の実施、課題研究における福祉分野への研究。

【食品科学系列】小学生に対するかまぼこ製造講座・食品技能コンテストの取組・課題研究における新商品の開発・食品技能検定、HAACCP 基本技能検定・食品衛生責任者取得 等の取組

【生涯スポーツ系列】運動のご理的な実践や健康についての理解を通して健康の増進や体力の向上を図り生涯を通じて運動に親しみ健康な生活を送る能力と態度を育てる。

【流通ビジネス系列】販売実習、ビジネス文書検定等の資格取得に向けた取り組み

(3) 普通教科科目における主な取り組み（主に1学年）

①国語：毎回5分間の漢字練習ドリルと年5回の確認テストの実施

②社会：ICTを活用した授業の実践

③数学：習熟度別学習によるきめ細かな学習指導

④理科：野外実習や実験等の実体験を中心とした興味を持たせる授業の実践

⑤英語：授業の理解と学習内容の定着を目的とした授業プリントの工夫、英語のコミュニケーション能力をはかるパフォーマンステストの実施

(4) その他

・「基礎力診断テスト」（全学年、全学科）の実施

3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）

（各科・系列の活動や実績等については、本校ホームページをご参照ください。）

4 成果

海洋技術科、海洋生物系列を中心とした取り組みの成果により、学力や意識の両面において目的意識を持った意欲の高い生徒の入学が増加傾向にある。特に、前述の海洋生物系列からは、4年連続、食品科学系列からも国公立大学に現役の合格者が出ている。また、「わくわくセカンドスクール」などを通して小学生に教える経験が各自の学習を促し、生徒の学力向上に少なからず影響していると考えられる。

5 課題

今年度はコロナ感染症予防対策として、休業期間中に office365 の Teams を活用して課題の提供や回収、また各科、各系列で課題の進捗状況や補講を行った。今後は遠隔授業に向けての充実が必要である。また各科・系列を越えた横断的、全体的な学力の底上げを目指した取り組みに励んでいく。